

5月期定例番組審議会議事録

1. 開催の日時 平成29年5月11日(木) 午前11時

2. 開催の場所 栃木放送本社会議室

3. 委員の出席 委員総数9名
出席委員7名
欠席委員2名

| | | |
|-------|------|------|
| 出席委員名 | 委員長 | 増田仲夫 |
| | 副委員長 | 太田照男 |
| | 委員 | 竹内明子 |
| | 委員 | 大島幸雄 |
| | 委員 | 荒川政利 |
| | 委員 | 平野博章 |
| | 委員 | 河又弘子 |

| | | |
|---------|-----------|------|
| 局側出席者氏名 | 代表取締役社長 | 竹澤一夫 |
| | 報道制作局長 | 川島育郎 |
| | 報道制作局編成部長 | 宇賀神仁 |

4. 議 題

(1) 「さかはし矢波の三ツ星クラシックスペシャル」

(4月9日 日曜日 10:00～11:00放送) について

(2) その他

5. 議事内容

(1) 「さかはし矢波の三ツ星クラシックスペシャル」について

試聴番組：4月9日（日）に放送した番組を予め試聴

議題説明：番組制作を担当した報道制作局長・川島が番組の概要について説明。

今回の番組は、大規模改修を終えた宇都宮市文化会館の4月1日に開かれたリニューアルコンサートを収録したもので、この日指揮者を務めたさかはし氏がレギュラー番組を持っていることから、その番組のスペシャル版として放送した事などを伝えた。

次に審議に入る。

各委員からは、

- （年度内に始まる）ワイドFMを意識して、音の良いものをテーマにしたのかなと思う。知っている曲も多く、よかった。
- 番組進行役のナレーションに耳障りな部分があった。
- （番組内の）説明で、今回のコンサートの背景が理解できない部分があった。
- 心地よく聴かせてもらった。地元の人で、こういう人がいるという事や、こうしたイベントを知らせるのは重要。
- 栃木出身者を応援する意味でもこういう番組があるのは良い。
- （将来の）FM補完を考えるとFMの音質で聴けると楽しいのではないかと思った。番組進行役のナレーションについては、言葉尻など気になる部分はあったが、堅いイメージの指揮者がぐくぐく話をしてくれたという印象。
- 自分も行ったかったコンサートだったので、楽しく聴かせてもらった。進行役のナレーションについては、早口で曲名が聞き取れない部分があった。レギュラー番組と同じ感覚ではなく、もっと、特番らしくやってもらえればよかったのではないか。
- 特番の宣伝をもっとやったり、ポッドキャストなどで配信するのもいいのではないか。地元の人を応援したいと思わせる番組だった。
- 日曜の10時からという放送時間について、日中は、ザワザワしている事もあるので、もっと遅い時間帯の方が良かったのではないか。
- 番組の進行役が、指揮者・演奏者の立場の違いを説明してくれていたのは良かったと思う。
- こういったコンサートの舞台裏は、なかなか聞けないので良かった。

などの意見が出された。

当社としては、これらの意見をもとに、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を、各委員に伝えた。

(2) その他

特になし。

6. 審議内容

上記の通りであり、特に審議決定し、答申すべきものはなかった。

7. 番組審議会の答申および意見の概要の公表

① 社の番組「栃木放送からのお知らせ」

(平成29年5月21日 午前8時5分放送)

② 社のホームページに掲載(平成29年5月18日～)

③ 社事務局に議事録備え置き(平成29年5月18日～)

以上